

本校ホームページで「上小っ子」を大きな字、カラーで見ることができます。  
「上野原小学校」で検索、または URL <http://www.city.uenohara.ed.jp/uenoharashou/>

# 上小っ子

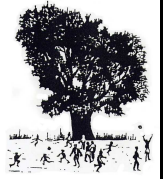
NO.11

上野原市立上野原小学校

発行日：平成30年3月1日

発行者：校長 中込 一雄

TEL：62-3104



## 平成31年4月、西原小と統合

### ～平成30年度は統合に向けて交流～

上野原市教育委員会では、これまで市内小中学校の適正規模・適正配置について、上野原市立学校等適正化審議会の答申や各地区で開催した説明会、並びに学校見学会等で出された地域の方々の意見を尊重し、進めてきました。そして、平成21年に出された西原小学校についての審議会答申は「当面、西原小学校を維持することが望ましいと考えるが、今後の児童の推移によっては、改めて検討する必要があると判断する。」という内容でした。答申が出された平成21年度の西原小学校の児童数は20名でしたが、その後、著しく児童数が減少し、平成29年度は児童数が5名になってしまいました。

そのような状況の中、平成29年3月に西原小学校PTA会長並びに西原区長会会長から、上野原小学校に統合したい旨の要望書が提出されました。これを受け、教育委員会では、多くの意見を伺うために、聴聞会や学校見学会等を実施しました。そして、「生きる力」を育む教育環境を整備することを主眼に置き、西原小学校の適正規模・適正配置について教育委員会方針を策定し、「西原小学校は平成31年4月に上野原小学校と統合をする」という結論に至りました。

今後、統合に向けて西原小学校の児童が本校に円滑に移行できるよう、統合までの1年間交流会等を実施していく予定です。今までも、芸術鑑賞教室や音楽集会など、西原小児童も参加して交流していましたが、来年度は、一緒に学習したり、給食を食べたりする機会も計画しています。西原小学校が統合することで、上小がさらに活性化することを期待しています。



音楽集会で歌う5名の西原小児童

## 上野原市長さんと語る会開催

### ～将来の上野原を担う子供たちが交流～

2月8日、上野原市議会議事堂を会場に、「上野原市長さんと語る会」が、上野原市内小中学校8校の代表生徒児童が参加して実施されました。市側からは、市長さんの他、副市長さん、教育長さん、総務部長さん、教育委員さん、教育委員会の課長さんなど、市の行政の中心を担っている皆様が参加してくださいました。



議事堂では、市長さんや教育長さんのご挨拶の後、各小中学校の代表から、学校での様子や取組、市長さんへのお願いなどが発表され、市長さんが丁寧に答弁してくださいました。議会と同じように、中学生の議長を中心に進めました。最初は議事堂の厳粛な雰囲気やや緊張気味でしたが、市長さんがユーモアも交えながら優しく答弁してくださいましたので、だんだん緊張もほぐれてきました。本校からは児童会長の和智君と副会長の和田君が参加し、本校で取り組んでいるあいさつ運動のこと、エアコンが設置されてとても過ごしやすくなったことなど、本校の様子を発表しました。また、ボール遊びができる公園をつかって欲しいというお願いもしました。市長さんからは、上小のあいさつ運動の取組は素晴らしい、公園については限られた市有地を有効に活用できるように考えていきたい、というお話をいただきました。



## 2月の行事ダイジェスト

日	曜	主な予定
1	木	体重測定
2	金	6年図書貸出最終日 代表委員会
3	土	
4	日	
5	月	さげなの日
6	火	
7	水	健康カード配布 学校委員会
8	木	1~5年図書貸出最終日
9	金	6年図書返却
10	土	
11	日	
12	月	5校時日課 健康カード回収
13	火	5校時日課 中学校卒業式
14	水	集団下校
15	木	1~5年図書返却
16	金	卒業式予行練習
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	卒業式 1~3年休業日
21	水	春分の日
22	木	短縮4校時 6年休業日
23	金	修了式 離任式 給食最終日 6年休業日
24	土	
25	日	
26	月	学年末休業日
27	火	学年末休業日 校庭開放1時~4時
28	水	学年末休業日
29	木	学年末休業日
30	金	学年末休業日 校庭開放1時~4時
31	土	

入学説明会が行われました。今現在、入学予定児童は58名です。学校林活動や食育などの本校の特色や、入学に向けて準備していただくこと、約束（きまり）について、各担当から説明しました。



調理員さんをお招きし、「ありがとう給食会」を実施しました。調理員さんの紹介の後、一緒に給食を食べました。食べ終わった後、給食についてのクイズが出され、調理員さんから正解を言っていただきました。とても和やかな時間でした。



本年度「びっかびっかの1年生教員」になった細越先生と門田先生の研究授業が行われました。これは、初任者研修という研修の一環です。二人とも研修の成果が表れた素晴らしい授業でした。



本校の元校長でもある橋田篤男先生が6年生に「生きる」という詩の授業をしてくださいました。退職後100校で授業をするという目標をたてて、達成しています。児童を引きつける素晴らしい授業でした。



左下にも載せましたが、校長が3年生と5年生の理科授業を行いました。3年生の授業では、「100gの水に20g食塩を溶かしたら何gになるか」ということを予想し討論しました。見えなくなるから食塩の重さはなくなる、見えなくてもしょっぱいから重さは残る、などたくさん意見が出ました。



授業参観と学年総会が行われました。1年生は合唱や上小の1日の寸劇、2年生は学習の成果の発表、3年生は町探検で調べたことの発表、4年生は2分の1成人式、5年生は自然や環境についての発表、6年生は夢についての発表をしました。どの学年の児童も頑張って発表していました。



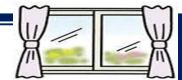
### 理科授業実施

#### ～「8つの過程」の検証～

本校では「8つの過程」に基づいた理科授業の研究を進めて参りました。しかし、いくつかの課題も浮かび上がってきました。そこで、課題克服に向けての提案授業という形で、私が授業をしてみることにしました。

先日は、3年の2学級で「物の重さ調べ」の授業をおこないました。今、5年の「ふりこのきまり」の授業をしています。私自身にとっては久しぶりの理科授業ですが、とても楽しく授業ができました。予想を立てて、討論することを中心に位置づけた授業なのですが、児童がユニーク発想で、様々な意見を出してくれます。全て授業が終わったところで、検証していきたいと思っています。

### 校長室の窓



今年は2回の大雪があり、みなさん雪かきでご苦労されたことと思います。そんな中、桐原の尾続のYさんから心温まる電話をいただきました。

\*\*\*\*\*

上小の2年生のS君が、近所のおばあさんの雪かきを手伝っていました。以前は、畑の種まきを手伝っている姿も見ました。作業を終えた後、「協力できてよかった!!」と言っていました。S君のそんな姿を見ていたら、黙っていられなくなり、学校へ電話しました。

\*\*\*\*\*

この電話を頂き、そこら中の雪が溶けるくらい温かい気持ちになりました。素晴らしいことなので、早速、給食の時に全校児童にも紹介しました。大雪はいやですが、大雪がもたらした素晴らしい出来事でした。